

観光特集

海水浴で夏を

満喫しよう



浪板海岸

The Namiita beach



吉里吉里海岸

The Kirikiri beach

身近な海水浴場を

知りたい、海水浴場のこと。

きれいな海

今 年度実施された海水浴場水質調査の結果、当町の海水浴場の評価は、浪板海岸がAA、吉里吉里海岸がAと高い評価を受け、これにより、両海岸は、海水浴をしても安全であると認められました。釜石大槌地区の調査は、釜石保健所が実施し、その公表を環境省が行っています。この調査では、海水の中のふん便性大腸菌群数やCOD（化学的酸素要求量、水の中に含まれる有機性の汚れなどを数値化したもの）、海水の透明度、油膜などについて総合的に評価されます。

世界的にも珍しい片寄せ波

寄 せる波はあっても返す波のない「片寄せ波」として知られる浪板海岸。「片寄せ波」とは、寄せる波はあっても返す波がないことからそう呼ばれています。浪板海岸の海底の傾斜は1度未満で非常に遠浅で

砂を鳴り砂といわれます。一般的には、石英粒を多く含む砂が、鳴り砂層の急激な動きにより摩擦を起こし、音を出す現象だ。十八鳴浜（宮城県）、琴引浜（京都府）など国内には、20カ所ほど存在しますが、岩手県内において、海水浴ができる海岸の鳴り砂は、当町の浪板海岸のみである。

※石英 二酸化ケイ素が結晶してできた鉱物。六角状のきれいな結晶をなすことが多い。特に無色透明なものを水晶と呼ぶ。装飾品（玉石）などとして用いられる。

松林に眠る歴史

江 戸幕府の鎖国政策にもとづき、沿岸の要所要所にも外国の船を打ち払うための番所や台場（砲台場）がつけられました。寛永21年（1644年）の「南部藩日記」には、すでに大槌に浦番所があったことが記されています。

文久4年（1864年）4月、南部藩主利剛公が海岸巡視の時、この地を新台場と見立て、前川善兵衛、芳賀惣兵衛の2人に御普請掛（土木工事）を言い渡しました。元治2年（1865年）4月から約1カ月半、延

知る

●広報おつちー4



鳴砂の浪板海岸

あることから、波は岸に近づくにつれて徐々に波高を小さくし、片寄せ波となること。遠浅の白い砂浜が約700m続いています。海水浴をするには非常に適している環境です。

浪板海岸の鳴り砂

海岸の砂の上を歩くと「キュツ」と心地よい音が響きます。この

べ6,000人の人員を動員し、突貫工事により、大槌代官所管下では最大の台場とそれに付随した遠見番所が完成しました。一辺は最大20丈8尺（約69メートル）の不正五角形を呈しており、海側には幅約6.5メートル、深さ約1.5メートルの空堀を設けました。南部家資料に、「閉伊郡大槌吉里吉里村碓川大砲台場之図」が残されています。



浪板海岸松林にある史跡碓川砲台場跡の石碑

歴史ひこひこメモ

元治2年は、坂本龍馬が所属していた神戸海軍連絡所が廃止された年、また武市半平太が切腹させられた年でもあります。